



令和 5 年 7 月 1 0 日

～災害発生時の迅速な情報通信確保のため～ 防災通信訓練を実施します

災害発生時の情報収集は、災害復旧活動に必要不可欠であり、早期に通信回線を構築し、迅速な情報共有を図ることが重要です。

中部地方整備局が保有する災害対策車両・機器を使用した映像情報の共有など、機器の操作習熟、活用を目的とした通信訓練を実施します。

1. 訓練概要

- 1) 開催日時と場所 開催日時：令和5年7月20日（木）＜13：00～14：30（予定）＞
開催場所：大鹿村役場、大西公園、伊那市役所ほか ＜別紙 1 参照＞
- 2) 参加機関 ・国土交通省 中部地方整備局 防災室、天竜川上流河川事務所、
飯田国道事務所、天竜川ダム統合管理事務所
・大鹿村
・伊那市
・（一社）建設電気技術協会、（一社）南信防災情報協議会
- 3) 訓練実施内容 ・防災ヘリ映像の配信
・対策本部車、無線LAN装置を用いた現地対策本部の設営
・衛星通信車によるカメラ映像配信
・Car-SATを用いたドローン画像のリアルタイム伝送
・テレビ会議による対策本部会議の実施
・デジタル移動通信システム（VHF無線機）や衛星携帯電話を用いた
拠点間の情報共有 など ＜別紙 2 参照＞
- 4) その他 当日の気象条件により、ヘリ飛行が中止・訓練内容が変わる可能性があります。
また、大雨警報が発令された場合などは訓練が延期もしくは中止となることがあります。
* 予備日：7月31日（月）

2. 配布先

伊那記者クラブ・駒ヶ根市記者クラブ・飯田市記者クラブ

3. 解 禁

指定なし

4. 申込方法

取材のご希望がありましたら、7月18日（火）までに「取材申し込み用紙」にてメール又はFAXにより申込みをお願いします。＜別紙 3 参照＞

5. 問い合わせ先

中部地方整備局 天竜川ダム統合管理事務所 防災情報課 石川 雄俊
電話：0265-88-3859

実施場所の案内

メイン会場（下伊那郡大鹿村大字大河原354）



サブ会場 1（下伊那郡大鹿村大字大河原）



サブ会場 2（伊那市下新田3050）



使用する機器と訓練イメージ

別紙 2



防災ヘリ(まんなか号)



被災した箇所等の映像を受信



Car-SAT



テレビ会議による情報共有



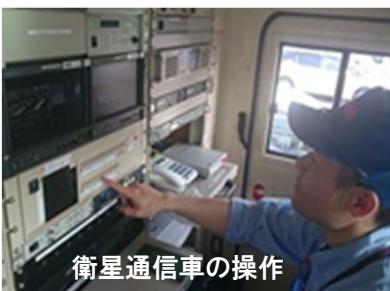
対策本部車



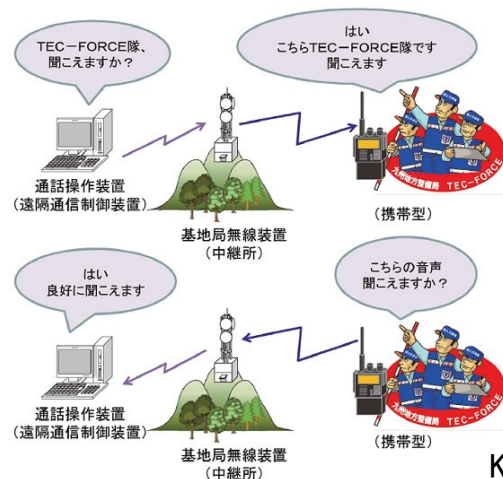
現地対策本部で現地状況を把握



衛星通信車



衛星通信車の操作



K-1 通信イメージ

防災ヘリの映像配信 Car-SATを活用した映像伝送 テレビ会議による情報共有

防災ヘリ搭載カメラの撮影映像を衛星回線を経由して伝送・受信します。また、Car-SATは、走行中の車両から現地の被災状況をリアルタイムで映像配信することも可能です。

テレビ会議システムにより、現地対策本部や事務所、県市町村等と情報の共有を図ります。

現地対策本部(対策本部車)の設置

機動性を生かし、被災地域により近い場所で活動の拠点となり、災害復旧活動を支援します。

防災パソコンを活用して、映像の閲覧やWEB会議の実施が可能です。

衛星通信車による現地映像の配信

通信衛星を活用し、災害時でも安定した通信回線を確立します。

現場の映像を配信し、迅速に現地の状況を把握。

移動局無線装置(K-1)による無線通信

K-1とは、国土交通省専用の周波数を用いた通信回線を使用する陸上移動通信システム。

音声信号をデジタル化して送ることで、従来のアナログ方式よりノイズが少なく、音声品質の高い通信が可能。

取材申し込み用紙

取材を希望される方は、7月18日（火）までに、この用紙に記入してFAX送信いただくか、又は、メールに下記の必要事項を記載して送信してください。

＜宛先＞ 天竜川ダム統合管理事務所 防災情報課
メール：cbr-tendamu@mlit.go.jp
FAX：0265-88-3697

令和5年度（前期）防災通信訓練

取材日時：令和5年7月20日（木） ＜ ＞ 時

取材場所：大鹿村役場（庁舎会議室、対策本部車）、
大西公園、伊那市役所（会議室）
＊取材希望箇所に○を付けてください

会社（報道機関）名： ＜ ＞

ご担当者様 氏名： ＜ ＞

連絡先： ＜ ＞

※連絡先は、中止により事前連絡する場合がありますので、携帯電話番号等をお願いします。

取材人数： ＜ ＞ 人 取材車両 ＜ ＞ 台

【問合せ先】
天竜川ダム統合管理事務所
防災情報課長 石川 雄俊
電話：0265-88-3859